

研修参加の ドレスコード

チェーンソー実習



調査・測量等の実習



刈払機実習



第一期修了生に聞きました

(2022.3月修了)



三浦 明日香 (八戸市森林組合)

先輩たちは優しく、面白い方々で会話が弾みます。

チェーンソーによる伐倒、玉切り、グラブでの集積作業をこなしながら、自分で考えたことを先輩たちに相談しています。アカデミーでは、1年間林業の基本を学び、体力的にも自信がついたのでこの世界でやっていくという心構えができたと思います。

これからも、先輩たちからいろんなことを聞いて、早く一人前の林業人になりたいと思います。

* 班長 高間木 隆さんのコメント

仕事に対する熱意があり、作業を上手にこなしている。

アカデミーの1年間で大きなものを得たのではないかと思います。



大坂 夢記 (つがる森林組合)

仕事楽しくてしょうがない。

松くい虫やナラ枯れの現場で伐倒、玉切り、くん蒸処理をチームで行っています。クサビの置き方もアカデミーと違うやり方を先輩から教わり、いろいろ試しているところです。

また、先輩のみなさんのかかり木処理がとても早くびっくりしています。チームは自分含めて4人。自分が最年少だが年が近いので、みんなと話しやすいです。

今後も、アカデミーで学んだように、基本を守りながら安全性を重視した作業に努めていきます。

* 班長 神 俊哉さんのコメント

作業の先が読めており、指示しなくても次の仕事をこなしている。

伐倒も安全に行っており、基本に忠実ですね。しっかりしているから、こちらでも安心して見ていられる。



2018JLC総合優勝、WLC出場の 先崎倫正選手からの応援メッセージ

林業作業の中でも、最も技術を必要とするのはチェーンソー作桌です。

その技術を競う大会「日本伐木チャンピオンシップ(JLC)」が2年に1度本県で開催されています。競技は、立っている木を目標のボールに狙って伐り倒す伐倒や、丸太に付いている枝を切り落とす枝払いなど5種目で 操作の正確さやスピードに加え、安全性も重視されます。

この大会は、ヨーロッパを中心に開催される世界大会(WLC)の国内予選に位置付けられ、過去3回の大会では、本県出場選手が上位入賞し世界大会に出場しています。

特に、2018年に開催された第3回大会では、全国から集まった約70名の選手の中から、本県選手3名が上位を拉占しました。

また、大会には約40名の審判が必要で、本県林業事業者の方々など、チェーンソーの基本動作を熟知したエキスパートが公正なジャッジを行っています。

選手や審判そして選手を目指す予備軍の存在からも、本県は日本トップレベルのチェーンソーマン集団と言っても過言ではないと思います。

JLCに関する我々も皆さんの講義や実習を手伝います。そして、JLCやWLCと一緒に目指し、新たな青い森を作りましょう。



有限会社マル先先崎林業(弘前市)先崎倫正

樹木実習での
チャンバラ大会



スナップショット

アカデミーカップ
(JLC簡易版)
上位1.2.3おめでとう



軽トラけん引そりレース
やみつきになりそう



枝払いしたスギ枝を
活用したかんじき
履き心地バツグン



コレ、スゲー
木製三輪バイク
動くぜー!



青い森林業アカデミー 研修生募集概要

APPLICATION REQUIREMENTS

申請資格 昭和55年(1980年)4月2日以降に生まれ、研修終了後に青森県内の林業事業体等に就業を希望し、高等学校卒業または、同等程度の学力を有する18歳以上の者。

募集人員 10名(推薦7名、一般3名)

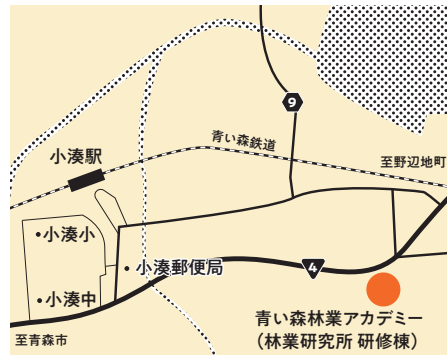
選考区分	申請期間	選考日	合格発表
推薦選考	令和4年9月1日(木)～9月20日(火)	令和4年10月2日(日)	令和4年10月14日(金)
一般選考(前期)	令和4年10月17日(月)～11月16日(水)	令和4年11月27日(日)	令和4年12月9日(金)
一般選考(後期)	令和4年12月12日(月)～2月1日(水)	令和5年2月12日(日)	令和5年2月20日(月)

注意事項：1「一般選考(後期)」は「一般選考(前期)」終了後に、定員を満たしていない場合のみ実施します。
2 推薦選考と一般選考は、併願可能です

研修期間 1年間
(令和5年4月～令和6年3月:約220日、1280時間程度)

受講料 118,800円/年
(別途作業服、テキスト代等が必要となります。)

研修施設 青い森林業アカデミー
〒039-3321 青森県東津軽郡平内町大字小湊新道46-56
(地方独立行政法人 青森県産業技術センター
林業研究所 研修棟)
交通：青い森鉄道 小湊駅下車 徒歩25分 タクシー5分
自動車 青森駅から45分
※実習は県内各地の林業現場で行います
※研修棟には、各自が通うことになります



緑の青年就業準備給付金制度について

研修終了後、1年以内に林業分野に就業し、将来的に地域林業の中核を担う意志を持っている方に対して、安心して研修に専念できるよう、給付金制度があります。

- 給付金の上限額 142万円(11か月分)
(希望者数等により上限額の給付とならないことがあります。)
- 給付金の支給要件
 - ① 就業にあたっては、森林組合や林業事業体で常用雇用の雇用契約を締結すること
 - ② 就業期間は2年以上継続して従事すること

問合せ先

TEL:017-763-4022
FAX:017-764-6239
E-mail:aoimori-rin-academy@ace.ocn.ne.jp

青い森林業アカデミーHP
<https://aoimori-ringyo-academy.com>

